

《専門教育科目 領域に関する専門的事項》

科目名	言語表現（幼児と言葉）				
担当者氏名	沖本 和子				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・選択	開講年次・開講期	2年・後期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(幼) - 領域及び保育内容の指導法に関する科目 (幼) - 領域に関する専門的事項 (保) - 保育の内容・方法に関する科目				

《授業の概要》

保育現場において子どもの育ちを支援するための言語表現に関する知識やスキルとハートについて示します。保育者に求められる資質を、言語表現の側面から整理し解説します。
 子どもたちの成長に重要な、おたがいの感情やその表現を理解してかわりあう方法を実際に体験して、多様な言語表現スタイルを尊重する意識を深めてもらいます。
 絵本を言語表現の側面から考察し、その活用方法のイメージを広げたり、「ことばあそびしんぶん」「まほうのマイク」等をつくりたりする活動をとおり、かわりあひ学び合うことの大切さを実感してもらいます。

《授業の到達目標》

1. 保育・幼児教育における言語表現の重要性に関する知識を習得し、その意味や意義を理解する。
2. 保育現場で活用する教材にふれ、言語表現の側面から分析（思考・判断）して活用する力を身につける。
3. 児童文化財、幼児文学・児童文学について関心を持ち、活用に向けて積極的に学ぶ意欲を持つ。
4. 保育者に必要な言語表現技能を獲得する。

《成績評価の方法》

毎回、授業後にポートフォリオで提出してもらおう小レポート（気づき・学びなどを400字程度にまとめる）70%
 課題（「ことばあそびしんぶん」「まほうのマイク」等）の提出 30%

《参考図書》

「いま、どんなきもち？実践のススメ」（解放出版社）
 幼児期にふれるさまざまな絵本
 「ことばあそび」に関する書籍

《教科書》

「ひらがな学習-子どものもちあじを活かして」（解放出版社）

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：E10
 担当形態：クラス分け
 幼稚園教諭：必修
 保育士：必修
 備考：アクティブラーニングを実施

《担当教員の業務経験と授業の関連》

小学校での言語表現に関する授業やスタートカリキュラム、保幼小連携における言語表現の研究実践経験をもとに、保育における言語表現について実践的な講義・演習を行う。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	「言語表現」の授業について	保育実践における言語表現とは何かを考える（テキストP.7~P.12）/保育指針・教育要領の言語表現に関わる内容を再確認しておく【予習30分】
2	言語表現を大事にした保育とは	子どものもちあじを尊重した言語表現の実践を考える（テキストP.13~P.34）/テキストの関連ページを読んでおく【予習30分】
3	言語表現を大事にした保育とは	言語表現と「安心場のづくり」について考える（テキストP.127~P.132）/自分自身の言語表現における「安心ルール」を見つめ直しておく【予習30分】
4	思いを言語で表現する「語る」ということ	気持ちを言語で表現することについて考える/「いま、どんなきもち？」を思い出しておく【予習30分】
5	思いを言語で表現する「語る」ということ	豊かな言語表現をめざして「まほうのマイク」をつくる。作品は写真に収める/「まほうのマイク」の見本を参考にして材料を用意しておく【予習30分】
6	思いを言語で表現する「語る」ということ	「まほうのマイク」を使って子どもたちに語りかける動画を撮る/動画を観てふりかえる【復習30分】
7	文字が表す音と言語表現について考える	ことばを獲得することの意味を考える。文字と音で展開する言語表現活動を学ぶ /テキストP.35~P.49を読んでおく【予習30分】
8	文字が表す音と言語表現について考える	文字と音で展開する言語表現活動を学ぶ /テキストの関連ページを読んでおく【予習30分】
9	文字が表す音と言語表現について考える	文字と音で展開する言語表現活動を学ぶ /テキストの関連ページを読んでおく【予習30分】
10	文字が表す音と言語表現について考える	文字と音で展開する言語表現活動を学ぶ /テキストの関連ページを読んでおく【予習30分】
11	文字が表す音と言語表現について考える	文字と音で展開する言語表現活動を学ぶ /テキストの関連ページを読んでおく【予習30分】
12	詩や絵本を言語表現の視点で読み解く	詩や絵本を言語表現の観点で分析し、読み伝えをしてみる/分析したい詩・絵本を選んでおく【予習30分】
13	保育者に求められる言語表現力を考える	いろんな場面での子どもたちの思いに寄り添った言語表現を考える/保育実践の中で言語表現に悩むことはないかを想像し、解決法を考えてみる【予習30分】
14	「ことばあそびしんぶん」をつくらう	【課題研究】実践で活用したいいろいろな「ことばあそび」を集め、ノートにまとめておく。「クラス通信」としての「ことばあそびしんぶん」をつくる準備をする。【90分】
15	「ことばあそびしんぶん」をつくらう	【課題研究】「クラス通信」としての「ことばあそびしんぶん」をつくり、作品を写真に収める【90分】